

パチンコ景気動向指数(DI)調査報告書

第106回 2026年10月

主要指標数値(DI値)結果

■全般的業況は改善。パチンコは依然として厳しい状況が続く

【主要指標数値(全体)と業界天気】

項目	業界天気（下段：DI値）			コメント
	前回	今回	見通し	
1. 全般的業況	 7.6	 15.6	 6.7	現状は晴れに良化 見通しは曇りに悪化
2. 稼動状況 （パチンコ）	 -55.7	 -48.9	 -52.2	現状は引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
3. 稼動状況 （パチスロ）	 32.9	 38.9	 38.9	現状は引き続き快晴 見通しも引き続き快晴
4. 資本投資気運 （遊技機）	 0.0	 6.0	 16.0	現状は引き続き曇り 見通しは晴れに良化
5. 資本投資気運 （その他設備）	 15.7	 12.0	 10.0	現状は引き続き晴れ 見通しも引き続き晴れ
6. 充足感 （営業用設備）	 -3.8	 2.2	 0.0	現状は引き続き曇り 見通しも引き続き曇り
7. 充足感 （雇用人員）	 -41.8	 -44.4	 -33.3	現状も引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨

記号					
di値	100.0 ～ 30.0	29.9 ～ 10.0	9.9 ～ -9.9	-10.0 ～ -29.9	-30.0 ～ -100.0
名称	快晴	晴れ	曇り	雨	雷雨

「全般的業況」は15.6ポイント(前回比8.0上昇)、3カ月後は6.7ポイントとなる見通しである。

「稼動状況」はパチンコが▲48.9ポイント(前回比6.8上昇)、3カ月後は▲52.2ポイントとなる見通し。パチスロは38.9ポイント(前回比6.0上昇)、3カ月後も38.9ポイントとなる見通しである。

「資本投資気運(遊技機)」は6.0ポイント(前回比6.0上昇)、3カ月後は16.0ポイントとなる見込み。

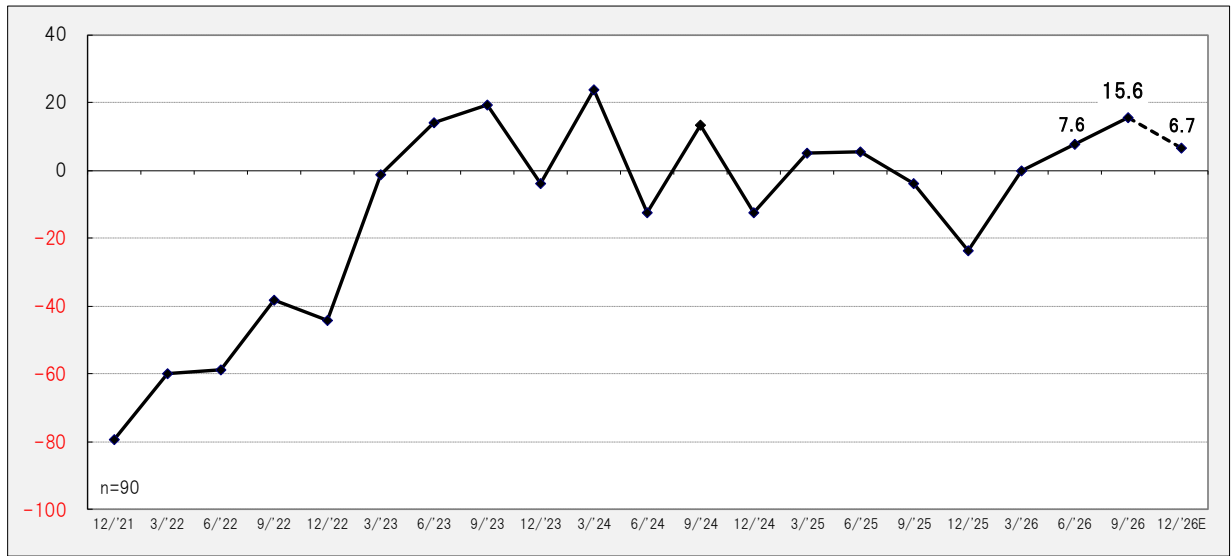
「資本投資気運(その他設備)」は12.0ポイント(前回比3.7低下)、3カ月後は10.0ポイントとなる見込みである。

「充足感(営業用設備)」は2.2ポイント(前回比6.0上昇)、3カ月後は±0ポイントとなる見込み。「充足感(雇用人員)」は▲44.4ポイント(前回比2.6低下)、3カ月後は▲33.3ポイントとなる見通しである。

全般的業況(事業者全体)

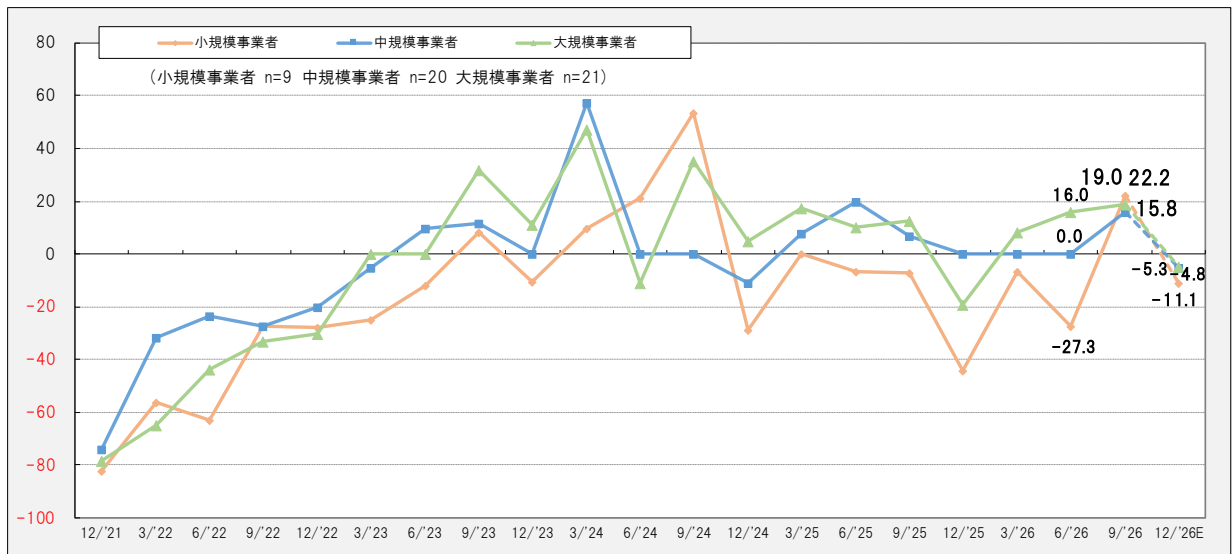
注:2026年12月期(12/26E)の数値は見通し

■全般的業況:業況は改善するも、3カ月後は低下する見通し



過去1カ月の収益や売上、粗利などから判断される「全般的業況」は15.6ポイント(前回比8.0上昇)となった。3カ月後は6.7ポイントとなる見通しである。

■全般的業況(規模別):全規模で改善するも、3カ月後は低下の見通し



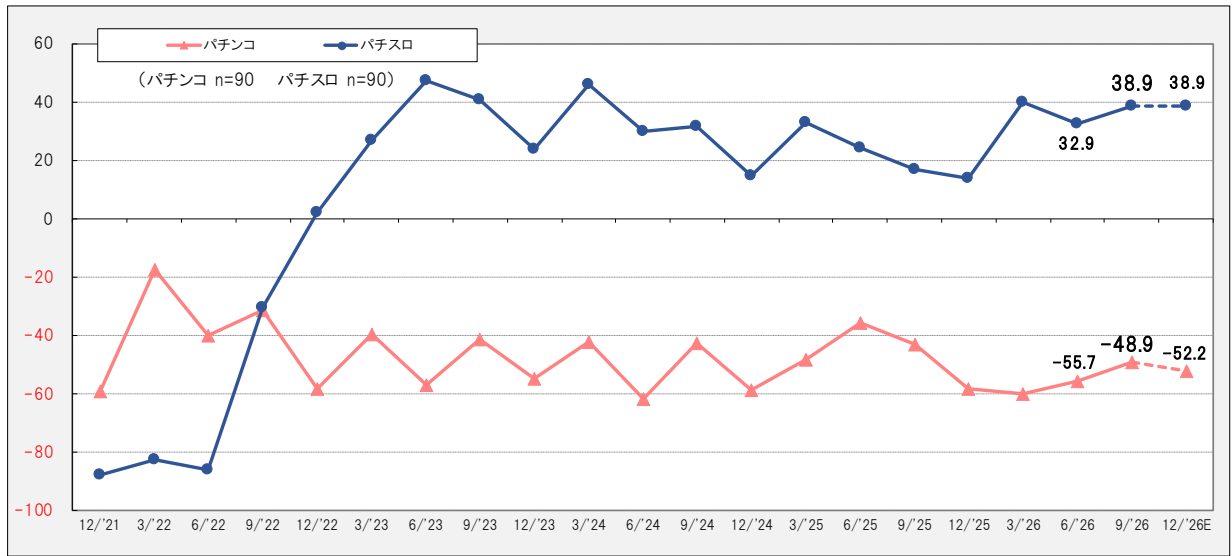
事業規模別の「全般的業況」は、小規模事業者(1~3店舗)が22.2ポイント(前回比49.5上昇)、中規模事業者(4~10店舗)が15.8ポイント(前回比15.8上昇)、大規模事業者(11店舗以上)が19.0ポイント(前回比3.0上昇)となった。

3カ月後は、全規模で業況が低下し、マイナス圏となる見通しである。

稼動状況(事業者全体)

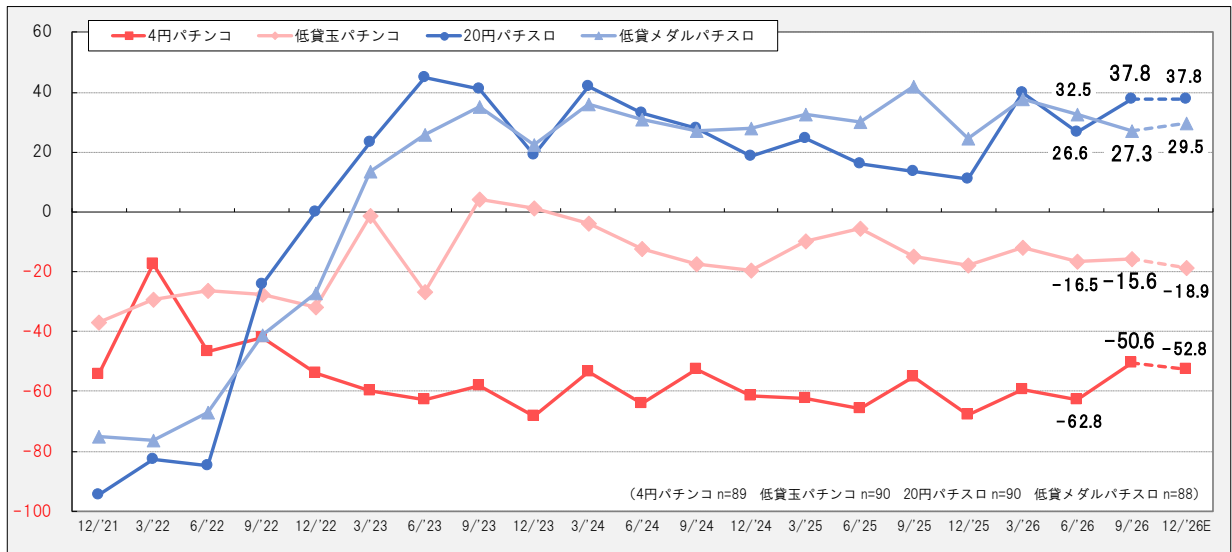
注: 2026年12月期(12/-'26E)の数値は見通し

■稼動状況(パチンコ・パチスロ別): パチンコは改善するも、先行きは厳しい見通し



稼動状況について、パチンコは▲48.9ポイント(前回比6.8上昇)、3カ月後は▲52.2ポイントとなる見通しである。パチスロは38.9ポイント(前回比6.0上昇)、3カ月後も38.9ポイントとなる見通しである。

■稼動状況(遊技料金別): 4円パチンコは改善するも、依然マイナス圏



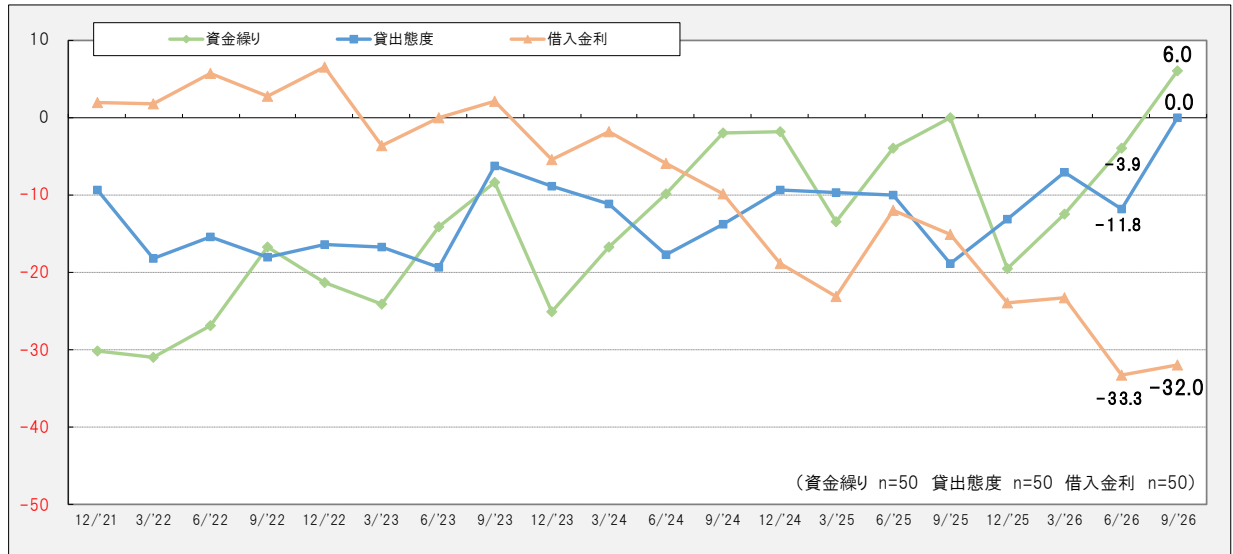
通常貸し遊技料金では、4円パチンコは▲50.6ポイント(前回比12.2上昇)、3カ月後は▲52.8ポイントとなる見通しである。20円パチスロは37.8ポイント(前回比11.2上昇)、3カ月後は37.8ポイントとなる見通しである。

低貸し遊技料金では、低貸玉パチンコは▲15.6ポイント(前回比0.9上昇)、3カ月後は▲18.9ポイントとなる見通しである。低貸メダルパチスロは27.3ポイント(前回比5.2低下)、3カ月後は29.5ポイントとなる見通しである。

経営の現状(事業者全体)

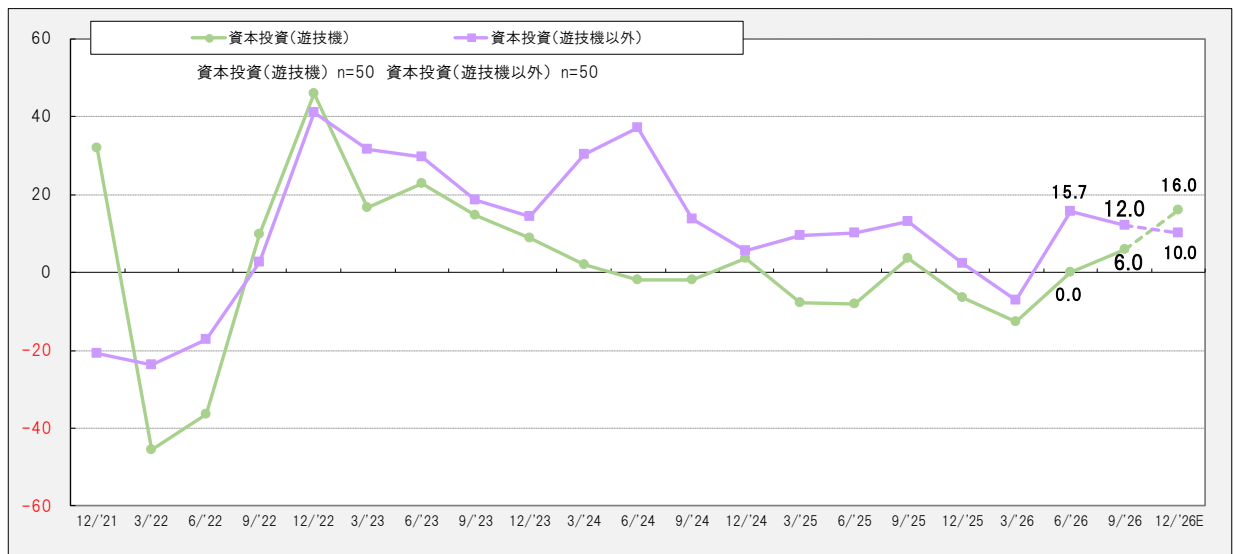
注: 2026年12月期(12/'26E)の数値は見通し

■企業金融: 資金繰り・貸し出し態度は改善するも、借入金利は依然として低水準



企業金融(資金繰り、貸出態度、借入金利)について、「資金繰り」を増減差(「楽である」-「苦しい」)で見ると6.0ポイント(前回比9.9上昇)となった。「貸出態度」を増減差(「緩い」-「厳しい」)で見ると±0ポイント(前回比11.8上昇)となった。「借入金利」を増減差(「低下」-「上昇」)で見ると▲32.0ポイント(前回比1.3上昇)となった。

■資本投資気運: 遊技機は上昇、遊技機以外はやや低下



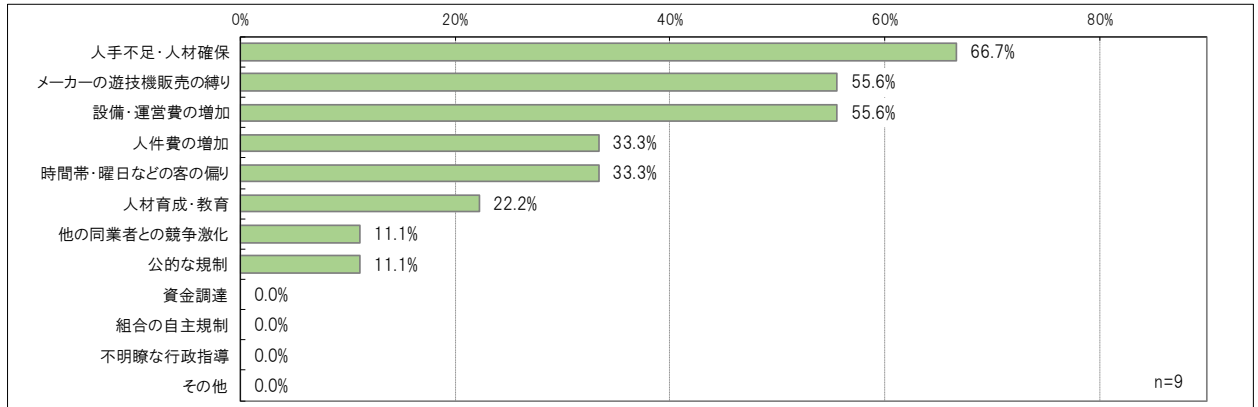
今回の「資本投資気運(遊技機)」は6.0ポイント(前回比6.0上昇)、3カ月後は16.0ポイントまで上昇する見込みである。

一方、「資本投資気運(遊技機以外)」は12.0ポイント(前回比3.7低下)、3カ月後は10.0ポイントとなる見込みである。

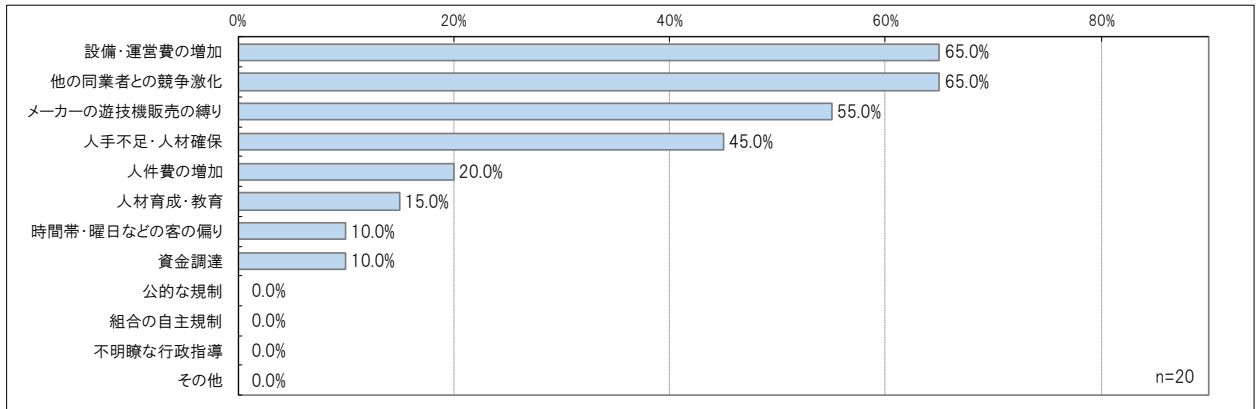
経営上の課題(事業者規模別)

注:複数回答

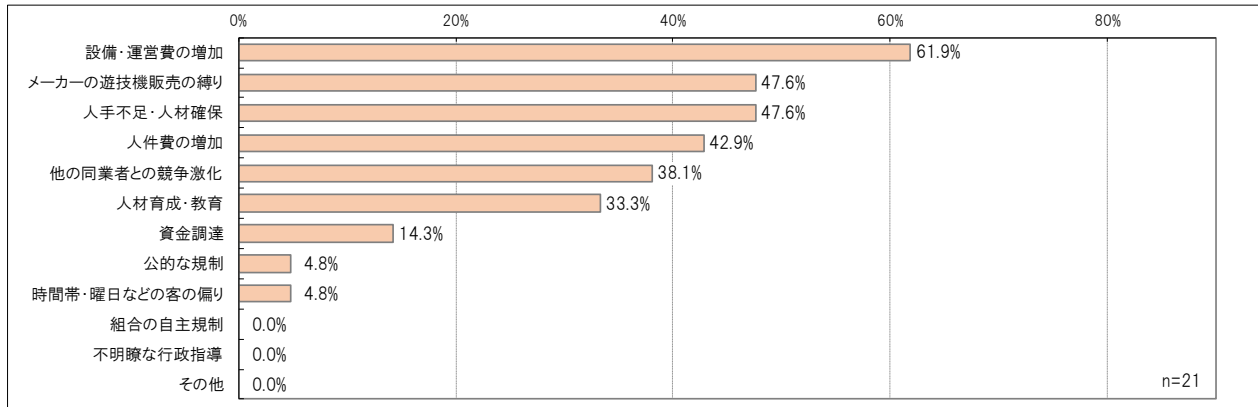
■小規模事業者:人手不足・人材確保が6割台後半で最も高い



■中規模事業者:設備・運営費の増加と競争激化が6割台半ばで最も高い



■大規模事業者:設備・運営費の増加が6割台前半で最も高い



「経営上の課題」を事業者の規模別で見ると、小規模事業者(1～3店舗)では「人手不足・人材確保」が66.7%で最も高く、「遊技機販売の縛り」と「設備・運営費の増加」がともに55.6%で続いている。

中規模事業者(4～10店舗)では「設備・運営費の増加」と「他の同業者との競争激化」がともに65.0%で最も高く、「遊技機販売の縛り」が55.0%となった。

大規模事業者(11店舗以上)では「設備・運営費の増加」が61.9%で最も高く、「遊技機販売の縛り」と「人手不足・人材確保」がともに47.6%で続いている。

今後3カ月間の営業施策結果

■遊技事業は横ばい。パチンコ新台は依然として低水準にあるが、改善も見られる

【主要指標数値(全体)と業界天気】

項目	業界天気（下段：DI値）			コメント
	前々回	前回	今回	
1. 遊技事業				現状は引き続き曇り
	0.0	3.9	0.0	
2. パチンコ設置台数				現状は引き続き雷雨
	-39.3	-37.3	-37.5	
3. パチスロ設置台数				現状は引き続き快晴
	53.6	45.1	45.8	
4. パチンコ新台				現状は引き続き雨
	-57.1	-28.6	-22.4	
5. パチスロ新台				現状は快晴に良化
	16.1	14.0	34.7	
6. パチンコ中古機				現状は曇りに悪化
	12.5	20.4	6.3	
7. パチスロ中古機				現状は曇りに悪化
	12.5	18.0	8.3	

記号					
di値	100.0 ～ 30.0	29.9 ～ 10.0	9.9 ～ -9.9	-10.0 ～ -29.9	-30.0 ～ -100.0
名称	快晴	晴れ	曇り	雨	雷雨

「遊技事業」は±0ポイント(前回比3.9低下)となった。

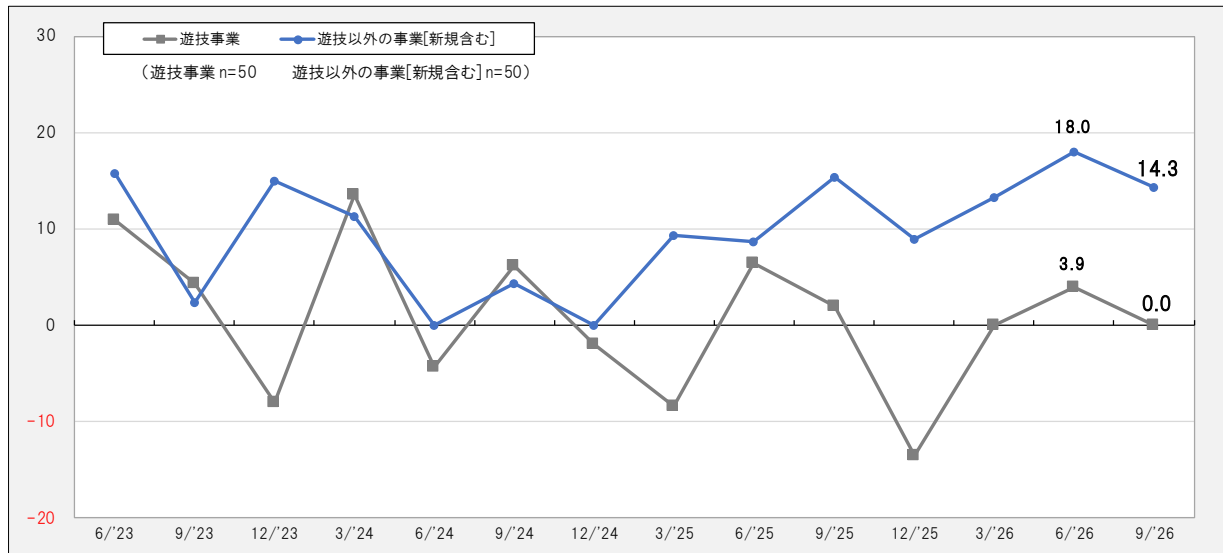
「設置台数」について、パチンコは▲37.5ポイント(前回比0.2低下)となった一方で、パチスロは45.8ポイント(前回比0.7上昇)となり、引き続き両者の施策に大きな開きが見られた。

「遊技機購入費」について、「パチンコ新台」は▲22.4ポイント(前回比6.2上昇)、「パチスロ新台」は34.7ポイント(前回比20.7上昇)となった。「パチンコ中古機」は6.3ポイント(前回比14.1低下)、「パチスロ中古機」は8.3ポイント(前回比9.7低下)となった。

パチンコは設置台数および新台購入費ともにマイナス圏にあるものの、新台購入費は改善傾向が見られる。

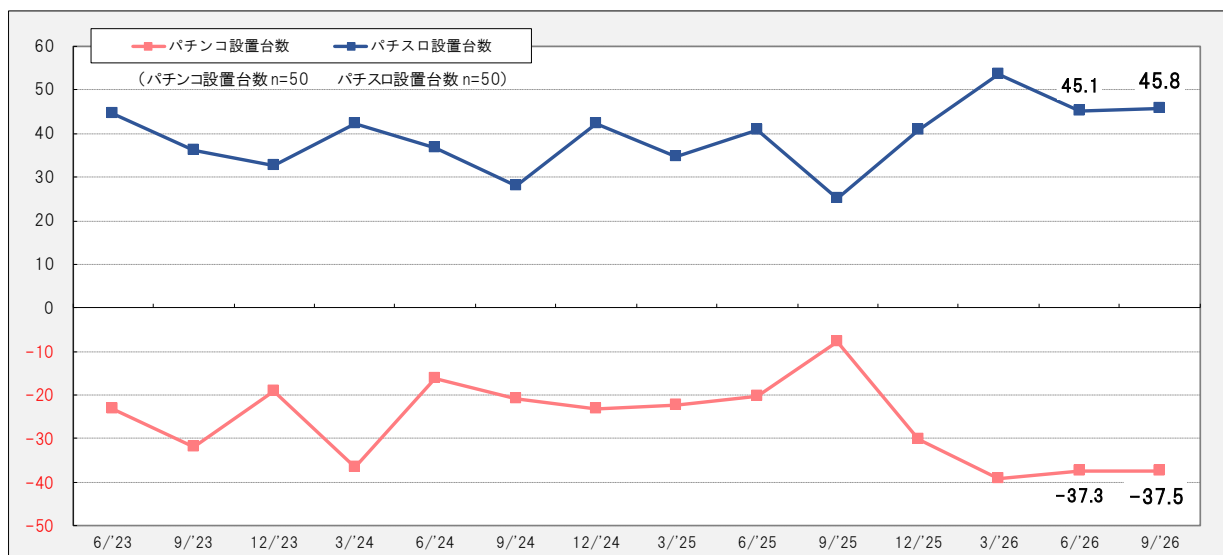
今後3カ月間の営業施策(事業者全体)①

■事業規模：遊技事業・遊技以外の事業ともに低下



事業規模について増減差(「拡大」-「縮小」)で見ると、「遊技事業」は±0ポイント(前回比3.9低下)となった。一方、「遊技以外の事業」は14.3ポイント(前回比3.7低下)となった。

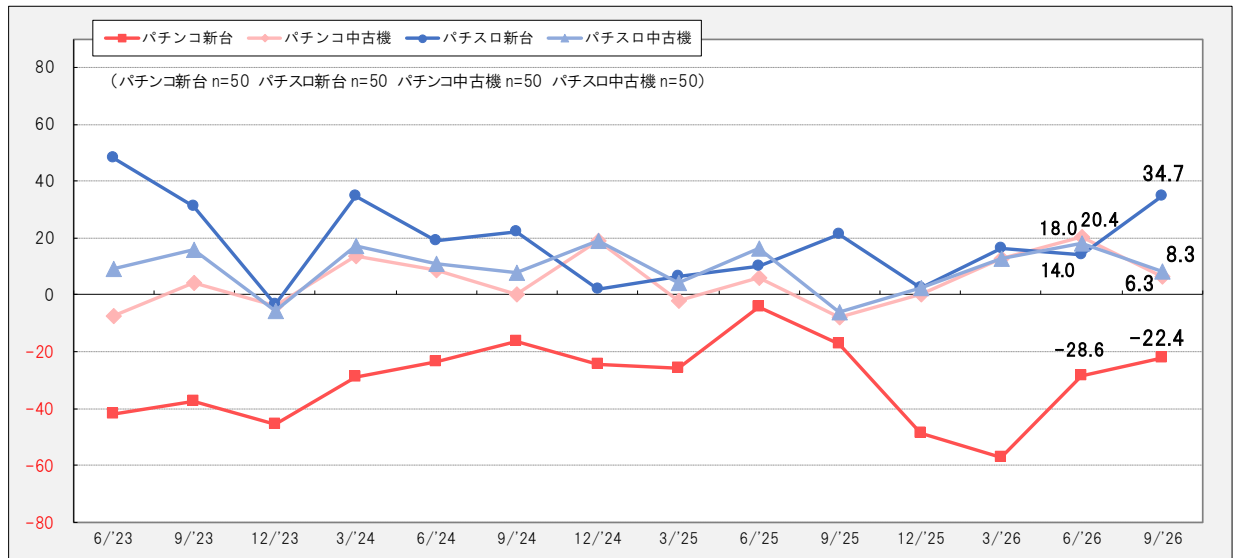
■設置台数：パチンコは低水準、パチスロはプラス圏を維持



設置台数について増減差(「増台」-「減台」)で見ると、「パチンコ設置台数」は▲37.5ポイント(前回比0.2低下)となった。一方、「パチスロ設置台数」は45.8ポイント(前回比0.7上昇)となり、引き続きプラス圏を維持している。

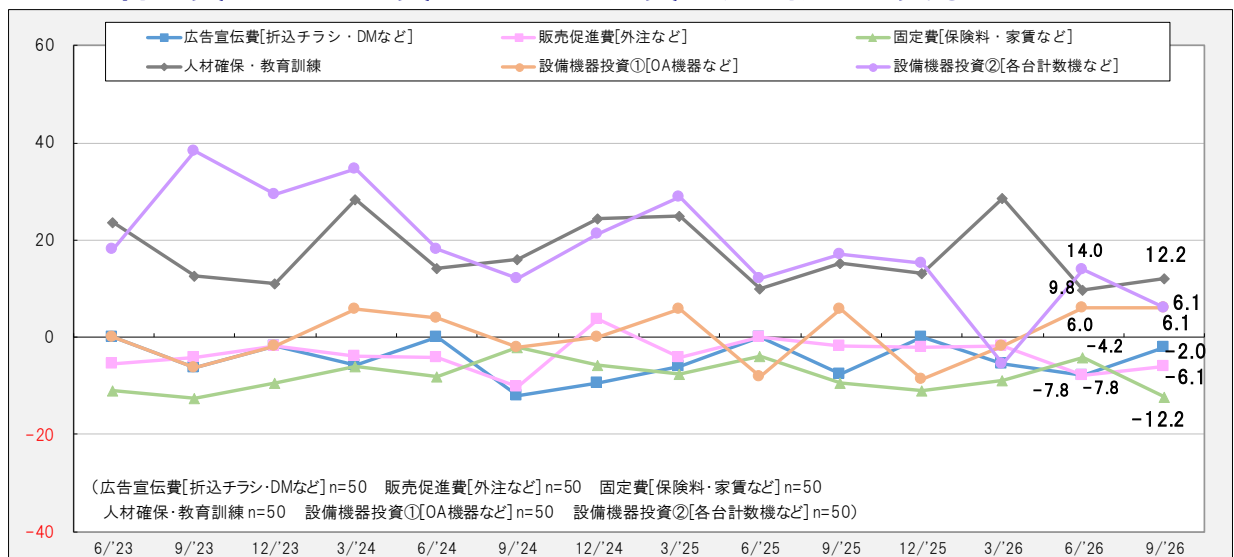
今後3カ月間の営業施策(事業者全体)②

■遊技機購入費：パチンコ新台が改善、パチスロ新台は大幅上昇



遊技機購入費について増減差(「増やす」-「減らす」)で見ると、「パチンコ新台」は▲22.4ポイント(前回比6.2上昇)、「パチスロ新台」は34.7ポイント(前回比20.7上昇)となった。「パチンコ中古機」は6.3ポイント(前回比14.1低下)、「パチスロ中古機」は8.3ポイント(前回比9.7低下)となった。パチンコ新台はマイナス圏ながら改善し、パチスロ新台は大幅に上昇した一方、中古機はいずれも前回から低下している。

■販売管理費：広告宣伝費が上昇、固定費と設備機器投資②が低下



販売管理費についてそれぞれの増減差(「増やす」-「減らす」)を見ていくと、「広告宣伝費」は▲2.0ポイント(前回比5.8上昇)、「販売促進費」は▲6.1ポイント(前回比1.7上昇)、「固定費」は▲12.2ポイント(前回比8.0低下)、「人材確保・教育訓練」は12.2ポイント(前回比2.4上昇)、「設備機器投資①」は6.1ポイント(前回比0.1上昇)、「設備機器投資②」は6.1ポイント(前回比7.9低下)となった。

コメント(自由回答)抜粋

■現状と今後について

◆年末年始の営業について、パチスロのメインコンテンツの販売が数機種決まっており、しばらくはパチスロを起点とした営業の組み立てが営業の組み立てが予測される。また、20円パチスロの客数は前年比を上回っているものの、10円パチスロの客数は前年を下回っている。2円パチンコと10円パチスロの今後の在り方について、パチスロ増台や20円パチスロへの貸玉変更などを検討していく必要性があると考えている。(中部・大規模事業者)

◆年末まではパチスロ中心で稼動しそうなので、パチンコ低調・パチスロ好調という流れは変わらないと考えている。パチスロ比率が高い店舗が有利なのは、引き続き変わらないと思われる。(中国・大規模事業者)

◆新しく登場する通常フラグ機には期待している。そうした動きも見られるなかで、今後は経営者の判断次第で中長期の業績が大きく変化する過渡期を迎えると感じている。計画どおりの結果が出なかった場合でも、その過程を適切に評価できる企業はより強くなると考えている。年間で利益計画が大幅に下振れしたとしても、理念や計画に信念をもって取り組めるかどうかが大変な数年間だと考えている。(関東・中規模事業者)

◆間もなくみなし機となるエヴァ15、マイジャグラーVなどの代替機の導入予定台数について、現保有数より少ない点が懸念される。(東北・大規模事業者)

◆年末営業を迎えるまで、今年も相当苦しいと考えている。(関東・小規模事業者)

◆機歴販売の解消を求める。ほぼすべての経営者がキャッシュレス対応よりも望んでいると思う。(中国・大規模事業者)

◆遊技機の販売時期について、偏りはなくしてほしい。(近畿・中規模事業者)

◆噂されていた広告宣伝ガイドライン改訂版がどうなっているのか、少し気になっている。(関東・中規模事業者)

◆従業員の離職が止められない状況になっている。(近畿・大規模事業者)

調査結果概要データ(DI値)

■主要指標(事業者規模別)

項目	全体			小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	7.6	15.6	6.7	-27.3	22.2	-11.1	0.0	15.8	-5.3	16.0	19.0	-4.8
稼動状況(パチンコ)	-55.7	-48.9	-52.2	-36.4	-44.4	-44.4	-53.3	-65.0	-65.0	-76.0	-47.6	-52.4
稼動状況(パチスロ)	32.9	38.9	38.9	27.3	44.4	44.4	33.3	20.0	15.0	28.0	42.9	38.1
資本投資気運(遊技機)	0.0	6.0	16.0	-18.2	11.1	33.3	-6.7	-5.0	5.0	12.0	14.3	19.0
資本投資気運(その他設備)	15.7	12.0	10.0	18.2	11.1	22.2	0.0	10.0	5.0	24.0	14.3	9.5
充足感(営業用設備)	-3.8	2.2	0.0	-18.2	11.1	-11.1	-6.7	-15.0	-20.0	0.0	9.5	9.5
充足感(雇用人員)	-41.8	-44.4	-33.3	-36.4	-88.9	-77.8	-46.7	-40.0	-40.0	-56.0	-47.6	-42.9

■企業金融(事業者規模別)

項目	全体			小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
資金繰り	-12.5	-3.9	6.0	-13.3	-9.1	22.2	-5.9	6.7	-5.0	16.7	4.0	9.5
貸出態度	-7.1	-11.8	0.0	-13.3	-9.1	-11.1	-17.6	-20.0	-5.0	4.2	-8.0	9.5
借入金利	-23.2	-33.3	-32.0	-33.3	-27.3	-33.3	-23.5	-33.3	-45.0	-16.7	-48.0	-19.0

■今後3カ月間の営業施策(事業者規模別)

項目	全体			小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
遊技事業	0.0	3.9	0.0	-14.3	0.0	0.0	5.9	6.7	0.0	4.3	4.0	0.0
遊技以外の事業[新規含む]	13.2	18.0	14.3	0.0	0.0	11.1	6.7	20.0	0.0	25.0	25.0	30.0
パチンコ設置台数	-39.3	-37.3	-37.5	0.0	0.0	-11.1	-29.4	-26.7	-31.6	-70.8	-60.0	-55.0
パチスロ設置台数	53.6	45.1	45.8	6.7	0.0	11.1	52.9	40.0	31.6	83.3	68.0	75.0
パチンコ新台	-57.1	-28.6	-22.4	-33.3	-20.0	-33.3	-52.9	-33.3	-25.0	-75.0	-29.2	-15.0
パチスロ新台	16.1	14.0	34.7	13.3	9.1	44.4	11.8	20.0	25.0	20.8	12.5	40.0
パチンコ中古機	12.5	20.4	6.3	26.7	20.0	11.1	17.6	13.3	10.5	0.0	25.0	0.0
パチスロ中古機	12.5	18.0	8.3	13.3	9.1	0.0	0.0	13.3	5.3	20.8	25.0	15.0
広告宣伝費[折込チラシ・DMなど]	-5.4	-7.8	-2.0	-20.0	-9.1	-11.1	0.0	-20.0	-15.0	0.0	0.0	15.0
販売促進費[外注など]	-1.8	-7.8	-6.1	-13.3	-9.1	-11.1	11.8	-20.0	-15.0	-4.2	0.0	5.0
固定費[保険料・家賃など]	-8.9	-4.2	-12.2	-20.0	0.0	-11.1	-5.9	-6.7	-5.0	-4.2	-4.5	-20.0
人材確保・教育訓練	28.6	9.8	12.2	33.3	18.2	22.2	29.4	6.7	10.0	25.0	8.0	10.0
設備機器投資①[OA機器など]	-1.8	6.0	6.1	-13.3	9.1	11.1	5.9	20.0	-5.0	0.0	-4.2	15.0
設備機器投資②[各台計数機など]	-5.4	14.0	6.1	-6.7	9.1	11.1	11.8	13.3	15.0	-16.7	16.7	-5.0

* 全般的業況 n=90、稼動状況(パチンコ) n=90、稼動状況(パチスロ) n=90、資本投資気運(遊技機) n=50、資本投資気運(その他設備) n=50、不足感(営業用設備) n=90、不足感(雇用人員) n=90、資金繰り n=50、貸出態度 n=50、借入金利 n=50

* 小規模事業者=3店舗以下、中規模事業者=4～10店舗、大規模事業者=11店舗以上

■パチンコ景気動向指数(DI)調査とは

パチンコ業界における景気動向の判定を目的に、四半期毎に実施しているアンケート調査である。

■DI(Diffusion Index)とは

景気局面の総合判断や予測と景気転換点の判定に利用される景気動向指数のひとつ。数値化しにくい業況感を指標化できるので、景況の先行きを判定するために使われる。

DI値は、調査対象企業に「良い」「さほど良くない」「悪い」というような選択肢の質問を行い、「良い」の回答構成比から「悪い」の回答構成比を差し引いて算出。DI値は+100から-100の間をとるが、プラスならば景気拡大期、マイナスならば景気減速期と判断される。

■今回の調査について

調査対象: 全国のパチンコ店経営企業

調査協力: 日本遊技関連事業協会、MIRAIぱちんこ産業連盟の団体会員、その他関係企業

◇実施時期:

2026年9月10日～9月30日

◇調査方法:

調査票をFAXおよびWEBアンケートにて送付・回収

◇回答状況:

50企業、90地域(複数の地域にまたがり事業展開する企業があるため、地域数は重複あり)



調査元 株式会社エムズ(エムズ マーケティング)

〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2 オーラムビル2F

Tel: 03-5846-8123